

Eco Action Report 2022

(対象期間：2021年10月～2022年9月)
2022年12月12日発行



環境省
エコアクション21
認証番号0002530



ほうっておけない
未来のために

MARUMAN

会社概要

事業所名及び代表者名

・株式会社丸萬商事 代表取締役 安本 悠起子

設立年月日

・昭和48年12月5日 (創業 昭和36年5月)

資本金

・5,000万円

所在地

- ・本社 大阪府松原市三宅西1丁目345番地の7 TEL072-336-2068 FAX072-336-4591
- ・対象事務所: 下記3ヶ所
- ①柏原営業所 大阪府柏原市国分東条町3273(株)ジェイテクト国分工場内
TEL072-977-5882 FAX072-977-5883
- ②堺営業所 大阪府堺市西区築港新町3丁目1番地 宇部興産(株)堺工場内
TEL072-280-6886 FAX072-280-6888
- ③堺東営業所 大阪府堺市堺区市之町東5丁目2-11堺グリーンプラザ3階
TEL072-228-1202 FAX072-228-1220

環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

- ・責任者 専務取締役 安本 晃 TEL: 072-228-1202
- ・担当者 管理部環境安全課 前田 康則 TEL: 072-228-1202

事業の内容

- ・産業廃棄物収集運搬
- ・プラント清掃メンテナンス
- ・生産請負業務
- ・廃棄物処理にかかわるコンサルタント業務
- ・前記各項の付帯する一切の業務



事業年度

・10月～9月

環境経営方針

《環境経営理念》

産業廃棄物の収集運搬及びプラント清掃メンテナンス、生産請負業務等の事業活動全域において省資源・省エネルギー活動の推進と、地球温暖化防止の取り組みを全社員一丸となって行うと共に、持続可能な循環型社会の実現と国際社会共通の目標(SDGs)に取り組みます。

《行動方針》

株式会社丸萬商事は、事業活動の中で環境目的・目標を設定して取り組み、環境負荷削減に努め地域社会の発展に貢献します。

1、事業活動全般に伴う環境負荷の低減に努めます。

①収集運搬車両と営業車両の燃料使用量を削減し、排気ガスの抑制

②事業活動全体の電気使用量の削減

上記①②の活動を通じて、二酸化炭素排出量の削減に努める

③一般廃棄物の削減

・一般廃棄物の適正処理及びリサイクル(再生利用)推進

・事業活動でのリユース(再使用)の推進

④水資源の節水

⑤環境コンサルタント業務の促進

2、環境関連法規・条例及びその他の要求事項を遵守します。

3、環境マネジメントシステムの継続的改善に努めます。

4、地域社会とのコミュニケーションを図り環境活動に積極的に参加すると共に社会貢献活動を継続的に実施します。

5、環境保全活動に取り組み、人と地球にやさしい社会の実現に貢献することによりお客様から信頼される会社を目指します。

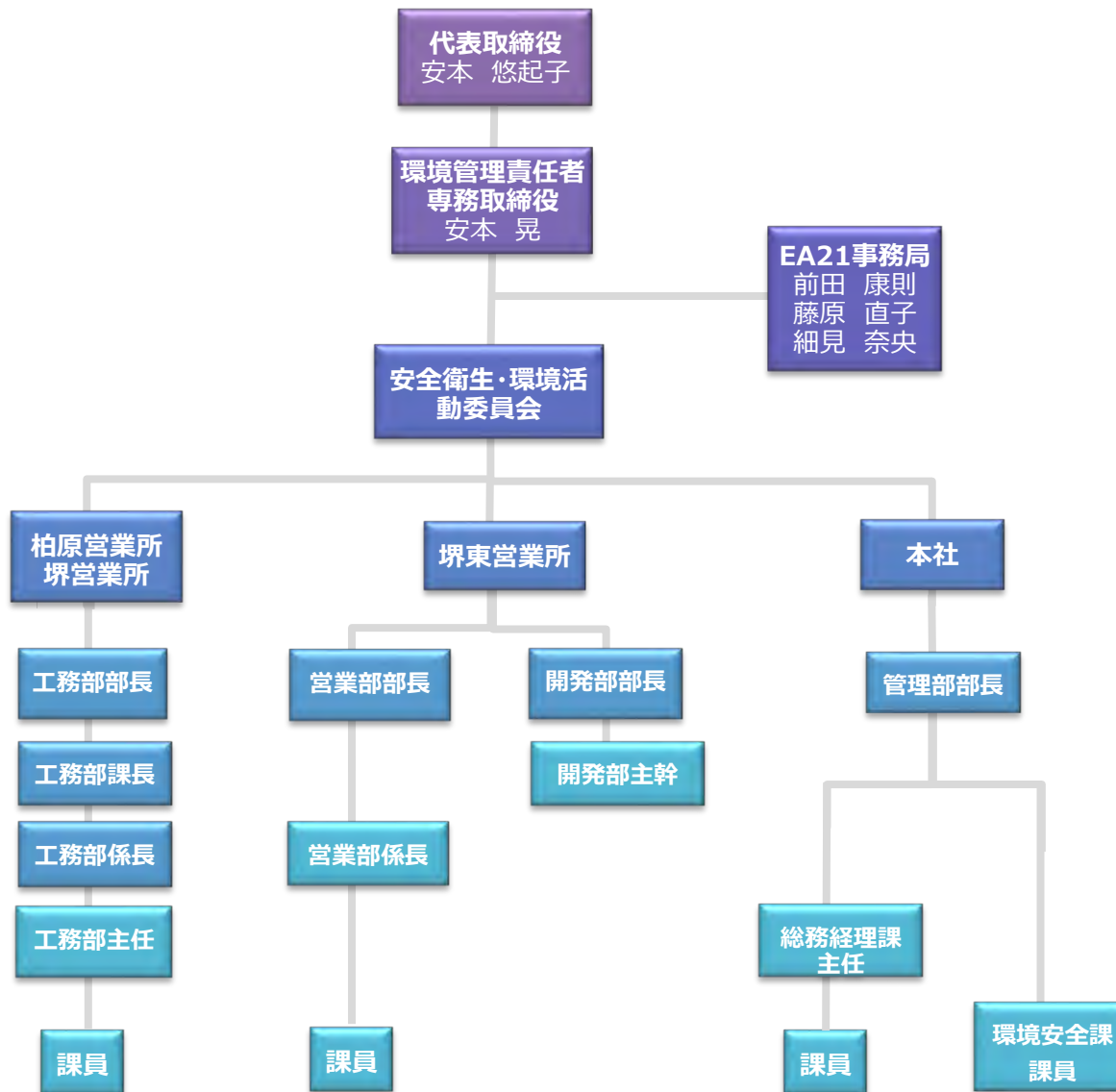
6、この環境経営方針を社員全員へ周知し社員の成長と会社の永続的な成長を図ると共に社外へも公表します。

制定日 2007年 9月25日

改訂日 2020年 9月 1日

株式会社丸萬商事
代表取締役 安本 悠起子

実施体制及び責務



職名	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 環境管理責任者を任命 環境経営方針の策定・見直し 環境経営目標・環境経営計画書を承認 代表者による全体の評価と見直し、指示 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、実施、管理 環境関連法規等の取りまとめ表を承認 環境経営目標・環境経営計画書を承認 環境活動の取組結果を代表者へ報告 環境経営レポートの確認
EA21事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者の補佐、環境委員会の事務局 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 環境経営目標・環境経営計画書原案の作成 環境活動の実績集計 環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 環境に関する内部監査の計画 環境に関する内部監査の実施・報告 環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
安全衛生 環境活動委員会	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営計画の審議 環境活動実績の確認・評価
部門長	<ul style="list-style-type: none"> 自部門における環境経営方針の周知 自部門の従業員に対する教育訓練の実施 自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 試行・訓練を実施、記録の作成 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

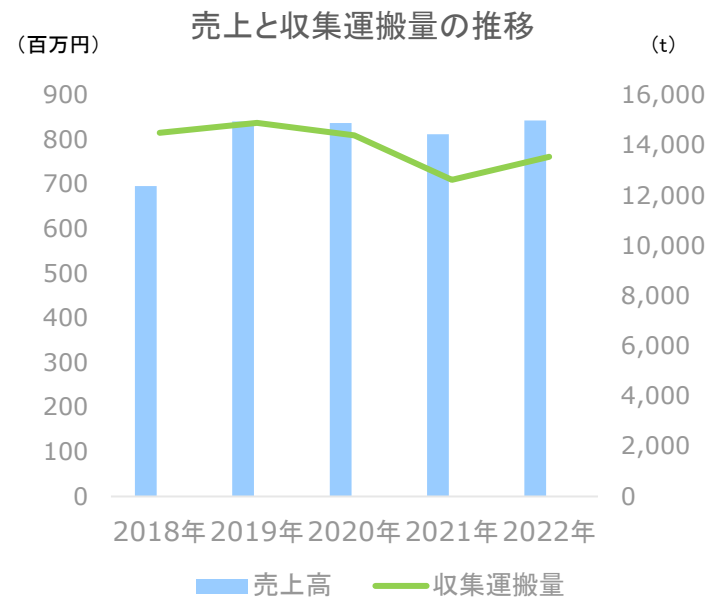
沿革

1961年05月	安本組として創業 上・下水道敷設、河川・下水道浚渫工事を主業務とする
1973年06月	光洋精工株式会社と取引開始構内清掃業務を主とする
1973年12月	株式会社に組織変更し、社名を安本興業株式会社とする(資本金500万円)
1974年03月	建設業登録—大阪府知事認可(搬)第60454号取得
1974年06月	産業廃棄物収集運搬業許可取得
1977年04月	光洋精工株式会社 国分工場内に柏原営業所を開設
1990年10月	株式会社丸萬商事に社名変更する
1996年03月	資本金2,000万円に増資
1999年07月	宇部興産株式会社 堺工場内に堺営業所を開設
2003年12月	JWNETに加入
2006年10月	資本金3,000万円に増資
2008年06月	エコアクション21認証取得
2011年08月	資本金5,000万円に増資
2015年05月	堺東営業所を開設
2015年07月	古物商許可を取得
2022年06月	「松原市 SDGsパートナー」を登録
2022年07月	全国健康保険協会 大阪支部「健康宣言の証」を取得



事業規模

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
売上高(百万円)	696	841	837	814	843
収集運搬量(t)	14,497	14,892	14,399	12,625	13,538
従業員数(人)	40	38	36	36	38



● 延床面積 394.17㎡



本社 165.8㎡



柏原営業所 61.27㎡



堺営業所 45.36㎡



堺東営業所 121.74㎡



保有車両



1.15トトラック 1台



1.5トトラック 1台



4トダンプ車 1台



10トダンプ車 1台



4トコンテナ車 1台



7トコンテナ車 3台



多目的 7トコンテナ車 2台



ブロー装置搭載時



高圧JET洗浄装置搭載時



フォークリフト 2台



10トコンテナ車 1台





3トトラック 1台



10トトラック 1台



2トンバキューム車 1台



7トブロー車 1台



9m³計量装置付ブロー車 1台



11m³計量装置付ブロー車 2台



14KL危険物タンクローリー 2台



計量装置付き



弊社考案で誕生！・・・計量パッカー一車システム



計量装置付7トンパッカー車での回収に変更した場合
・複数の企業様をルート巡回して処理業者へ運送するため従来のパッカー車に比べて運搬作業の費用が軽減できる。
・お客様の前で計量伝票を発行し、適正な金額をその場で確認できる。
※弊社の処理費の精算方法は重量精算

国内初 マニフェスト対応
計量票即時発行システム

※弊社の自動計量パッカー車による産業廃棄物収集運搬システムにより、産廃排出事業者が、

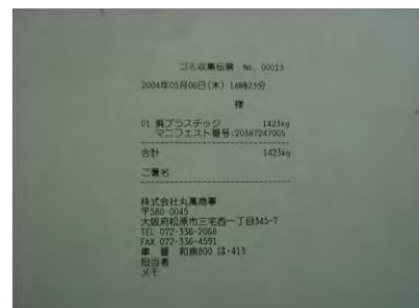
- 1) 収集運搬コストの削減
 - 2) 産廃の保管スペースと分別スペースの確保
 - 3) 防火・防災管理の強化
 - 4) 食品工場での防虫・防臭等の衛生管理向上
 - 5) 産廃発生量の目標管理向上
- 以上のメリットが図れる。



計量装置本体



携帯端末機



計量伝票



後部積載重量デジタル表示

産業廃棄物収集運搬許可番号

府・県名	区分	許可番号	許可年月日	有効年月日	備考
大阪府	産業廃棄物	第02700004771号	平成28年4月28日	令和5年4月27日	優良
	特別管理産業廃棄物	第02750004771号	令和4年7月1日	令和11年6月30日	優良
奈良県	産業廃棄物	第02900004771号	平成29年6月5日	令和6年6月4日	優良
	特別管理産業廃棄物	第02950004771号	平成30年6月1日	令和5年5月31日	
三重県	産業廃棄物	第02400004771号	平成30年2月19日	令和7年2月18日	優良
	特別管理産業廃棄物	第02450004771号	平成28年7月20日	令和5年7月19日	優良
兵庫県	産業廃棄物	第02804004771号	平成28年2月2日	令和5年2月1日	優良
	特別管理産業廃棄物	第02854004771号	令和3年6月1日	令和10年5月31日	優良
京都府	産業廃棄物	第02601004771号	令和元年12月18日	令和8年12月17日	優良
	特別管理産業廃棄物	第02651004771号	平成28年10月23日	令和5年10月22日	優良
滋賀県	産業廃棄物	第02501004771号	令和4年6月25日	令和11年6月24日	優良
福井県	産業廃棄物	第01807004771号	令和4年2月28日	令和11年2月27日	優良
愛知県	産業廃棄物	第02300004771号	令和2年6月5日	令和7年6月4日	
	特別管理産業廃棄物	第02350004771号	令和4年1月17日	令和11年1月16日	優良
岐阜県	産業廃棄物	第02100004771号	平成31年2月18日	令和6年2月17日	
和歌山県	産業廃棄物	第03000004771号	令和4年8月23日	令和11年8月22日	優良
岡山県	産業廃棄物	第03308004771号	令和3年3月16日	令和10年3月15日	優良
	特別管理産業廃棄物	第03350004771号	令和4年10月29日	令和11年10月28日	優良
広島県	産業廃棄物	第03400004771号	令和2年8月6日	令和7年8月5日	
	特別管理産業廃棄物	第03450004771号	平成31年1月4日	令和6年1月3日	
香川県	産業廃棄物	第03709004771号	令和3年6月9日	令和8年6月8日	
山口県	産業廃棄物	第03500004771号	平成31年3月11日	令和8年3月6日	優良
	特別管理産業廃棄物	第03550004771号	平成31年3月11日	令和8年3月6日	優良
愛媛県	産業廃棄物	第03806004771号	平成31年3月24日	令和8年3月23日	優良
徳島県	産業廃棄物	第3600004771号	平成29年5月17日	令和6年4月26日	優良
	特別管理産業廃棄物	第3650004771号	平成29年5月17日	令和6年4月26日	優良
福岡県	産業廃棄物	第04000004771号	令和3年12月9日	令和10年12月8日	優良
	特別管理産業廃棄物	第04050004771号	平成29年12月20日	令和6年12月19日	優良
静岡県	産業廃棄物	第02201004771号	令和2年8月26日	令和7年8月25日	
千葉県	産業廃棄物	第01200004771号	平成31年1月25日	令和6年1月24日	
	特別管理産業廃棄物	第01250004771号	平成31年1月25日	令和6年1月24日	

産業廃棄物許可品目

● 許可取得

府・県名 種類	大阪府	奈良県	三重県	兵庫県	京都府	滋賀県	福井県	愛知県	岐阜県	和歌山県	岡山県	広島県	香川県	山口県	愛媛県	徳島県	福岡県	静岡県	千葉県	
燃え殻	●	●	●				●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
汚泥	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
廃油	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
廃酸	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
廃アルカリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
廃プラスチック	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
紙くず	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
木くず	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
動物性残さ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ゴムくず	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
金属くず	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ガラスくず	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
鋳さい	●	●	●	●			●	●	●			●	●	●	●		●	●	●	●
がれき類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●
ばいじん	●	●	●	●			●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
産業廃棄物含む 石棉含有産業	●	●	●	●	●	●	●		●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●
産業廃棄物 水銀使用製品	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
水銀含有ばいじん等	燃え殻		●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●			●
	汚泥	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	廃酸		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●
	廃アルカリ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●
	鋳さい		●	●	●			●	●	●		●	●	●	●			●		●
ばいじん		●	●	●			●	●	●		●	●	●	●	●	●	●			●



特別管理産業廃棄物許可品目

● 許可取得

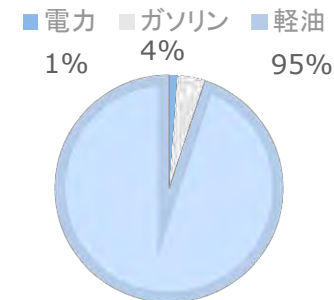
府・県名 種類	大阪府	奈良県	三重県	兵庫県	京都府	岡山県	広島県	山口県	徳島県	愛知県	福岡県	千葉県
燃え殻		●	●			●	●	●		●	●	●
汚泥	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●
廃油	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●
廃酸	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●
廃アルカリ	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●
ばいじん	●	●		●		●	●	●		●	●	●
廃石綿等	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
廃水銀等	●	●					●			●		●
廃PCB等 (低濃度PCB廃棄物)	●					●						
PCB汚染物 (低濃度PCB廃棄物)	●					●						



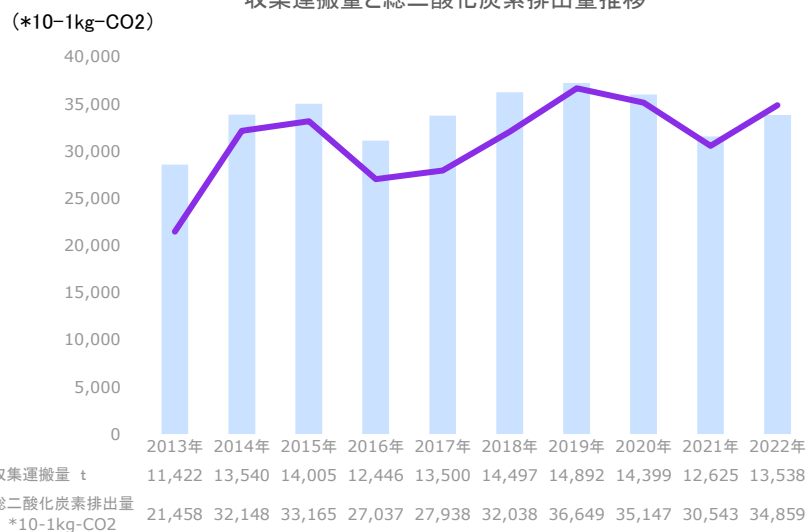
環境経営目標

項目	基準年	環境経営目標				
	2021年実績	2022年(目標値)	2022年(実績)	達成状況	2023年	2024年
電力使用量の削減 (kg-CO ₂)	4,650	4,604	3,967	○	4,557	4,511
ガソリン使用量の削減 (kg-CO ₂ /時間)	4.84	4.79	4.55	○	4.74	4.69
軽油使用量の削減 (kg-CO ₂ /時間)	16.39	16.23	15.98	○	16.06	15.90
一般廃棄物排出量の削減 (kg)	1,074.6	1,063.9	750.9	○	1,053.3	1,042.5
水使用量の削減 (m ³)	274.3	271.6	233.5	○	268.8	266.1
環境保全に配慮した提案コンサルティング(件)	10	11	11	○	12	13

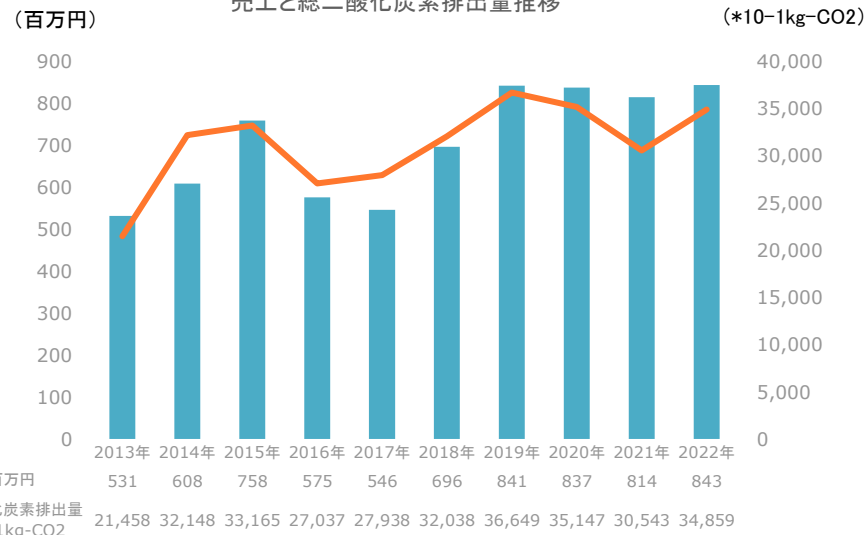
二酸化炭素排出量割合



収集運搬量と総二酸化炭素排出量推移



売上と総二酸化炭素排出量推移



取り組み評価と次年度計画

● 電気使用量の削減



目標値	実績値	達成率
4,604kg-CO2	3,967kg-CO2	132%



ブラインド設置



照明の間引き・LED化

※大阪ガス2017年度の排出係数、0.389 kg-CO2/kWhを使用

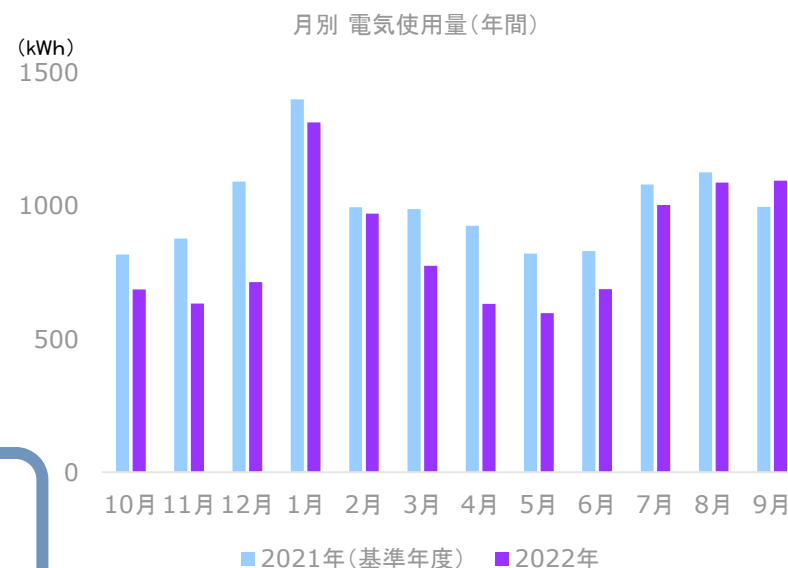
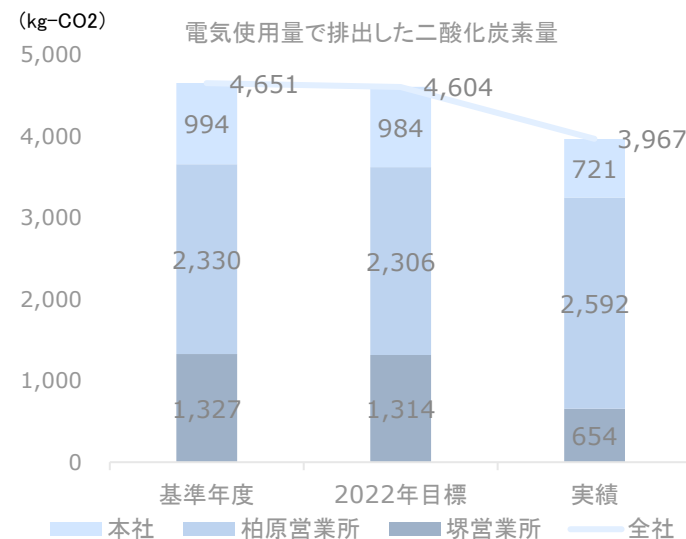
取り組み内容		達成状況	次年度取り組み
照明	無人エリア・未使用時のこまめな消灯	○	継続
	社内照明器具類のLED化促進	○	継続
空調	空調温度設定厳守(冷房28度/暖房20度)	△	強化
	空調機の定期的な清掃	○	継続
	使用していない部屋の空調停止	○	継続
その他	OA機器の省電力設定(入替時には、エネルギー効率の高い機器に導入)	○	継続
	ブラインド等による熱の出入りの抑制	○	継続



工務部
森井所長

担当者コメント

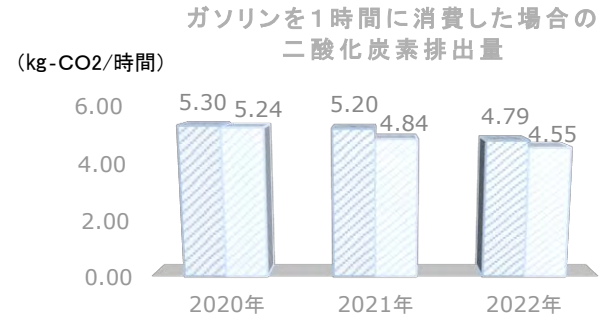
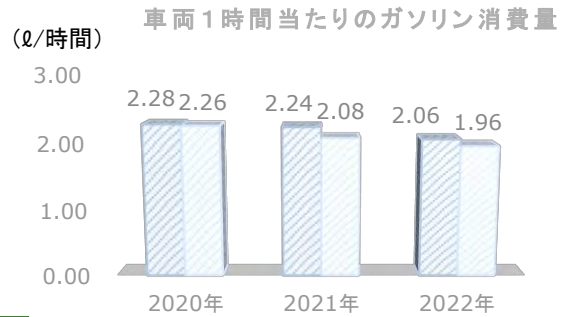
1月は24時間、温度管理の必要な作業があり電気使用量が上がりました。又夏場は熱中症対策で、エアコンの使用頻度が増えました。こまめな消灯、節電意識を全員に声かけていきます。



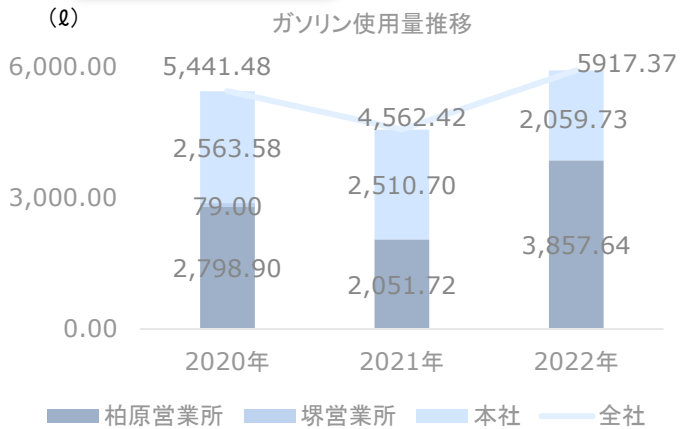
● ガソリン使用量の削減



目標値	実績値	達成率
4.79kg-CO2/時間	4.55kg-CO2/時間	105%

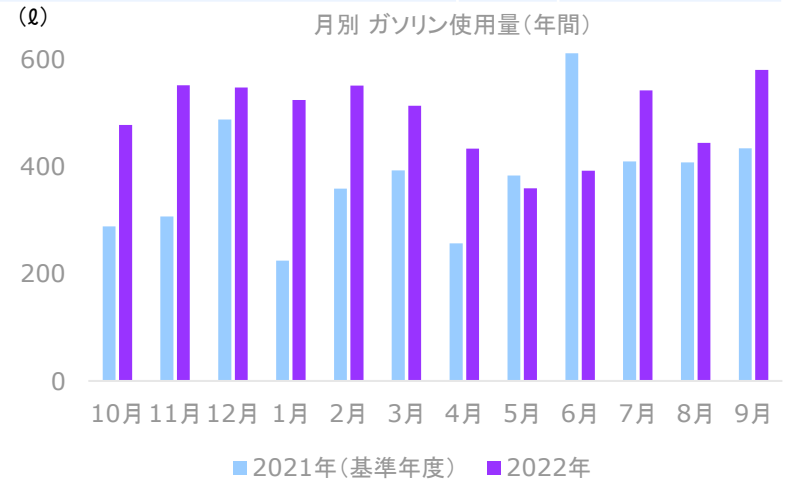


ハイブリッド車(営業車両)を使用



エコドライブ啓発

取り組み内容	達成状況	次年度取り組み
エコドライブの励行 (アイドリングストップの徹底、空ふかし、急発進、急加速の禁止)	○	継続
車両の定期的な点検・整備実施 (エンジンオイル、タイヤの摩耗状況・空気圧確認)	△	強化
デジタル式運行記録計・ドライブレコーダーの設置	○	継続



担当者コメント

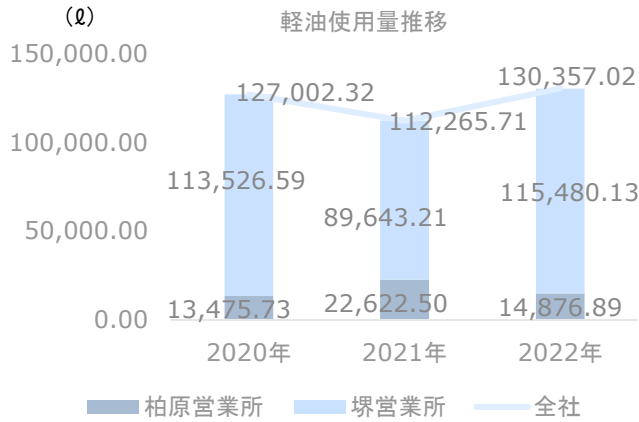
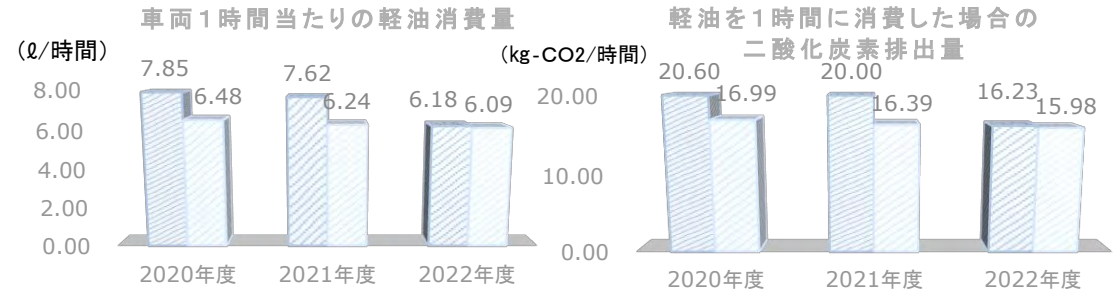
昨年は構内での車両使用が主であったが、今年度は収集運搬が増えガソリン使用量が大きく増えました。ドライバーには、エコドライブの教育を毎年行っております。終礼時にも周知し、車両の整備も怠りません。

工務部
土本主任

● 軽油使用量の削減



目標値	実績値	達成率
16.23kg-CO2/時間	15.98kg-CO2/時間	102%



■ 目標値 リットル/時間 ■ 軽油の使用量 リットル/時間 ■ 目標値 kg-CO2/時間 ■ 軽油の使用量 kg-CO2/時間

取り組み内容	達成状況	次年度取り組み
作業時間や待機時間、走行距離の短縮化	○	継続
運搬経路を選択する際、渋滞などの道路条件の適正化	△	強化
適切な収集運搬計画の立案	○	継続
適切な収集運搬機材の選定	○	継続



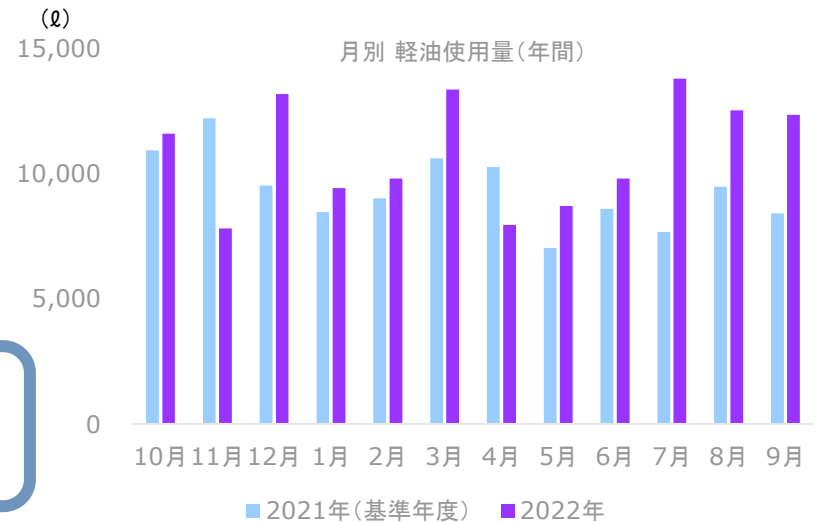
動態管理(デジタコ・GPS)による運行効率化



担当者コメント

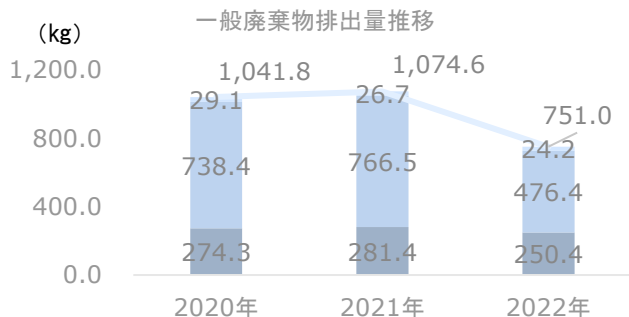
昨年に比べ、遠距離運搬が増え大幅に軽油使用量が増えています。ドライバーには、出発時に交通情報を確認し渋滞を避けて通る指導と、高速道路を使用し待機時にはアイドリングストップを周知させていきます。

工務部
西田係長



● 一般廃棄物排出量の削減

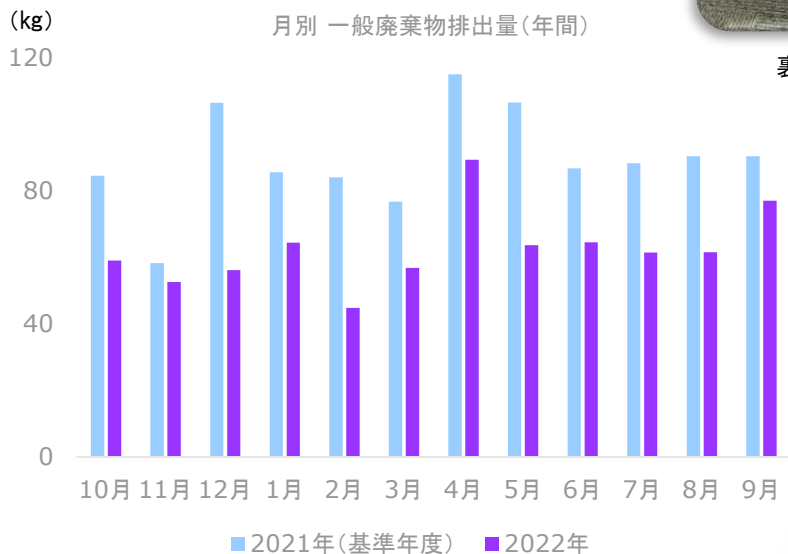
目標値	実績値	達成率
1,063.9kg	751.0kg	142%



分別ゴミ箱



裏紙使用



	取り組み内容	達成状況	次年度取り組み
省資源	書類の簡素化	△	強化
	ミスコピー防止・無駄な印刷削減	△	強化
	両面印刷の徹底	○	継続
	使用済みカレンダーなどの裏紙活用	○	継続
	使用済み封筒の再利用	○	継続
排出抑制	詰替え可能な製品の利用	○	継続
	OA機器等の長寿命化	○	継続
	3S活動の実施(整理・整頓・清掃)	○	継続
	分別廃棄の徹底による、廃棄物の再利用	○	継続
リサイクル促進	ゴミの分別徹底	○	継続
	シュレッダー処理紙のリサイクル化	○	継続
	トナーカートリッジのリサイクル化	○	継続



軍手・ゴム手袋・ウエスは洗って再利用しています



環境安全課 藤原さん

担当者コメント

次年度はFAXの設定を変え、必要なものだけ印刷するようにします。工事申請等で、印刷しなければならないことも多く繰り返し使える書類は再使用するようにしています。ゴミの分別や軍手・ウエス再利用は、全員協力的で助かっています。

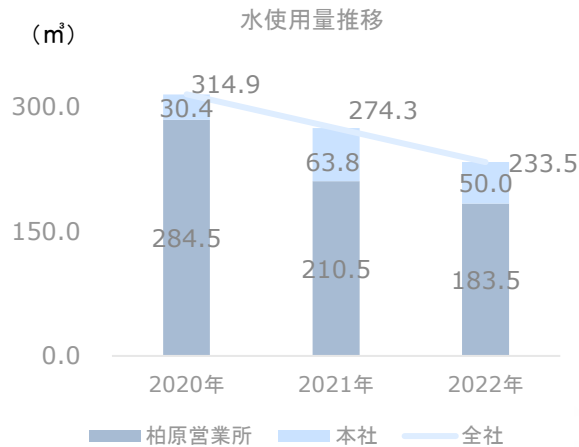
● 水使用量の削減



目標値	実績値	達成率
371.6 ^m	233.5 ^m	159%



取り組み内容	達成状況	次年度取り組み
節水呼びかけの表示	○	継続
手洗い時、洗い物は日常に節水励行	○	継続
社用車の洗車の適正化	○	継続
ホースに手元バルブを取り付けて流しっぱなし防止	○	継続

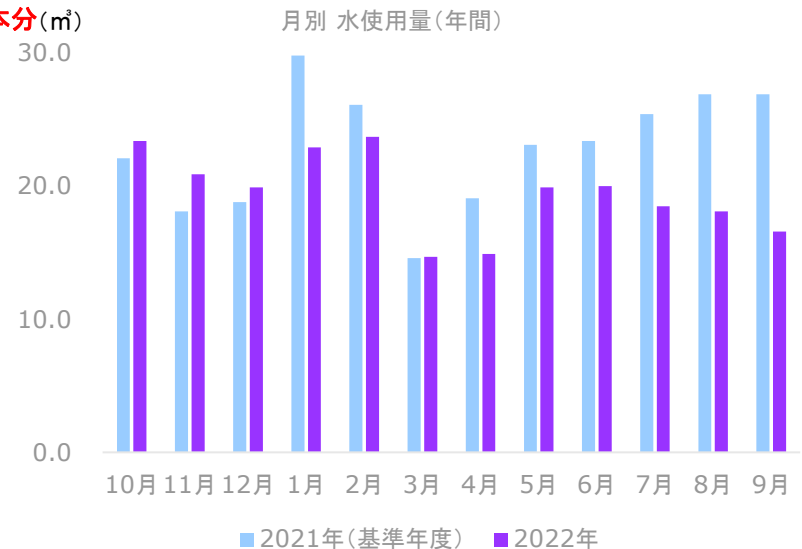


- ◆ すすぎの回数及び水位を減らす
- ◆ 洗剤は適量使用する
- ◆ 洗濯物はまとめて洗いし、回数を減らす

■ 1回まとめて洗いをすると
150%節水 × 75本分(m)



節水啓発



工務部
 在原さん

担当者コメント

まとめ洗いの協力と、個人の意識が高まり年々水使用量の削減に貢献できています。引き続き、全員の意識付けを行い削減に努めます。

社会貢献活動

● 寄付活動



大阪府が取り組む、子供の貧困対策の一助となるため、社会福祉法人大阪児童福祉事業協会を通じ、児童養護施設で生活する子供たちへの支援を行っています。

近年、国内各地で発生し、頻発化・激甚化している台風や豪雨などの被災現場で救護活動を行っている日本赤十字社の医療チームに対し、その養成費用を支援するため寄付を行っています。



日赤災害医療コーディネーター研修会



避難者の健康相談を行うところのケアチーム

「日本赤十字社」



2020年には表彰状をいただきました。
今後も少しずつですが支援を続けていきます。

取り組み内容	達成状況	次年度取り組み
環境に関する既存の基金・団体支援	○	継続

● 美化活動



事務所周辺美化活動（年4回実施）



取り組み内容	達成状況	次年度取り組み
周辺の道路のゴミ拾い、草刈実施	○	継続
地域美化活動参加	○	継続
事務所入口の植花活動事務所	○	継続

環境保全に配慮した提案 コンサルティング



廃棄物処理、生産現場の困りごとなら、丸萬商事へご相談ください

廃棄物は排出事業所と収集運搬・処理事業者のマッチングが非常に重要であり、この最適な組み合わせのコンサルティング業務を丸萬商事は近年注力してまいりました。

近年高まるCSRへの取組み、企業コンプライアンスなど、企業はこれまで以上に産業廃棄物に関する様々な問題と正面から向き合う時代となっております。私たち丸萬商事は、長年にわたって培った経験と情報をもとに、産業廃棄物処理法他関係法令に則り、お客様の身近な相談窓口として廃棄物削減や安全処理のための最適なアドバイスやご提案をさせていただきます。また、多様な側面からお客様をサポートできるよう、廃棄物処理・処分業者をはじめとするプロフェッショナルパートナーと強い連携を築いています。

■ CSR対応 ■ リスクマネジメント ■ 監督管理 ■ 窓口業務



PFOS処理



PFOSとは

PFOSとは「ペルフルオロオクタン-1-スルホン酸、または、その塩」と呼ばれる化学物質で「残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約」において残留性有機汚染物質に追加指定されました。また、日本においても2010年4月よりPFOS含有製品の製造、使用等が事実上禁止となりました。

環境省は「PFOS含有廃棄物の処理に関する技術的留意事項」を公表し、実証実験を行い、適正にPFOSを処理できることを確認出来た事業所にPFOS含有廃棄物の処理を委託する事と定めています。

PFOS処理認定事業者と連携した安全で適正な回収処理

丸萬商事は、創業約50年の実績をもとに優良業者認定を受け、PFOS含有廃棄物に対しても複数のPFOS処理認定業者と連携し、様々な車両にて安全で適正な回収処理業務を行っております。

九州圏域内での処理が可能

従来、九州圏域内にはPFOS含有廃棄物処理認定工場が無く、当域内で発生するPFOS含有廃棄物を処理するためには遠方輸送が必要となっておりました。この度、光和精鉱様と丸萬商事の両社は認定取得に取り組み、2021年3月光和精鉱様にて認定工場の指定を受け、九州圏域内での処理が可能となりました。

PCB処理

PCBとは



PCBとは「ポリ塩化ビフェニル」の略称で、人工的に作られた主に油状の化学物質です。PCBの特徴は「水に溶けにくく沸点が高い」「熱で分解しにくい」「不燃性」「電気絶縁性が高い」など、化学的にも安定な性質を有します。かつてはトランス（変圧器）やコンデンサ（蓄電器）の絶縁油をはじめ、熱媒体や潤滑油、ノンカーボン紙など様々な用途で利用されてきました。しかし、1960年代後半から生体への影響や環境汚染が社会問題となり、1972年に製造が中止になりました。処分の期限が迫ってきていますので早めの処理計画をお勧めします。

PCB廃棄物処理の分類

種類	処理施設	処理期限
高濃度PCB (5000mg/Kg超)	JESCO (中間貯蔵・環境安全事業株式会社)	最長2025年3月末まで
低濃度PCB (0.5mg/Kg超～5000mg/Kg以下)	無害化処理認定施設 都道府県知事等許可施設	2027年3月末まで
非PCB廃棄物 (0.5mg/Kg以下)	産業廃棄物処理施設	—

水銀廃棄物処理

2013年10月に採択された「水銀に関する水俣条約」により廃棄物処理法に新たに水銀使用製品、水銀含有ばいじん等の品目が定められ適正な措置が必要となりました。丸萬商事は、日本で唯一の水銀リサイクル処理企業である野村興産株式会社の窓口会社として水銀廃棄物の適正な処理方法の御相談にお応えさせていただきます。多い、少ないに関わらずお問い合わせ下さい。

水銀使用製品産業廃棄物

一部の電池、蛍光灯ランプ、電気制御用のスイッチ及びリレー、水銀体温計水銀血圧計等の水銀を使用した製品が産業廃棄物となったもの。



写真提供：環境省

処理フロー

野村興産(株)では各廃棄物を必要に応じ関西工場にて集荷、破碎・選別、保管を行い、同社イトムカ鉱業所(北海道)にて水銀回収と他金属のリサイクル回収を行います。



労働安全衛生への取り組み

2022年度 安全衛生活動計画(2021年10月～2022年9月)

基本方針	全員参加の改善で安全快適職場を構築しよう(機械・設備の安全管理・適正使用、作業方法の周知徹底、作業員の教育・訓練、健康管理による品質・労働安全衛生の向上を図り、快適な職場を構築する)											
日 標	労働災害ゼロ、設備災害ゼロ、交通事故ゼロ											
2022年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
全国の運動、週間、月間	全国労働衛生週間 10月1日～7日	秋季全国火災予防運動 11月9日～15日	年末年始無災害運動 12月15日～1月15日		省エネ月間 2月1日～28日	春季全国火災予防運動 3月1日～7日	春の全国交通安全運動 4月6日～15日	水防月間 5月1日～31日	危険物安全週間 6月5日～13日	全国安全週間 7月1日～7日	防災週間 8月30日～9月5日	秋の全国交通安全運動 9月10日～18日
弊社月間テーマ	快適な職場環境の整備 10月7日～18日	防火訓練 11月7日～15日	運送に関する安全総点検 12月1日～20日	危険予知訓練 1月4日～15日	省エネ行動とエコドライブの推進 2月7日～20日	火気管理の徹底 3月6日～13日	交通事故の撲滅活動 4月9日～17日	熱中症予防 5月7日～22日	危険物災害の防止 6月5日～11日	労働災害防止活動 7月9日～17日	緊急・救急時対応訓練 8月6日～23日	作業車点検整備推進 9月10日～18日
具体的実施内容	1 足動喫煙防止対策・喫煙による健康影響、実動喫煙教育 2 インフルエンザ予防提示物貼付 3 月次点検・車庫・機材不具合箇所点検(柏原、堺営業所)	1 火災予防の訓練実施 ・消火器使用訓練 ・火災発生連絡網 2 消火器の自主点検実施 3 全国統一防火標語の募集	1 吸引車しきみについてのDVD視聴教育 2 バキュームローリーの取扱講習(該当者) 3 電動工具の点検(柏原、堺営業所) 4 移動タンク貯蔵所定期点検実施 5 ヒヤリハット抽出 6 工具・物品類の整理と不要物の処分4S実施(柏原、堺営業所)	1 ヒヤリハット教育実施(月めくり作成) 2 イラストシート等を使って、危険予知トレーニング実施(新人+作業責任者以外の従業員)	1 省エネ行動の推進 動画教育 2 エコドライブ10運転の動画教育	1 防火に対する正しい知識や技能の習得の為の動画教育実施 2 移動タンク貯蔵所定期点検実施(堺営業所) 3 運転記録証明書(1年)を提出 4 工具・物品類の整理と不要物の処分4S実施(柏原、堺営業所)	1 書類によるオンライン交通安全講習会 2 安全運転自己チェック実施	1 本社、営業所周辺の清掃 ※柏原営業所は溝等の清掃 2 消火器の自主点検実施 3 熱中症予防の教育実施 4 熱中症予防提示物貼付 5 水害(台風、ゲリラ豪雨)時の対策	1 危険物に関する知識動画教育実施 2 電動工具の点検(柏原、堺営業所) 3 移動タンク貯蔵所定期点検実施(堺営業所) 4 スポーツドリンク又は水と塩飴の配布を1日から実施 5 工具・物品類の整理と不要物の処分4S実施(柏原、堺営業所)	1 労働災害事例による動画教育実施 2 社内災害報告事例による再教育 3 健康講習防止・健康診断異常者への対応	1 緊急時対応連絡網訓練の実施(堺営業所) ・工場内での事故発生連絡網 ・公道での事故発生連絡網 2 社内安全標語募集 結果発表 3 技能・資格取得計画書作成 4 新年度安全衛生年間計画案の作成 5 技能・資格取得計画会議で承認 6 新年度安全衛生会議で承認 7 車両・機材類不具合箇所年度報告 8 工具・物品類の整理と不要物の処分4S実施(柏原、堺営業所)	1 移動タンク貯蔵所定期点検実施(堺営業所) 2 宇部津波避難訓練参加 3 社内安全標語結果発表 4 スポーツドリンク又は水と塩飴の配布を月末で終了 5 技能・資格取得計画会議で承認 6 新年度安全衛生会議で承認 7 車両・機材類不具合箇所年度報告 8 工具・物品類の整理と不要物の処分4S実施(柏原、堺営業所)
実施責任者	各営業所の部長、課長、係長	環境安全課	各営業所の部長、課長、係長	環境安全課	環境安全課	環境安全課	環境安全課	各営業所の部長、課長、係長	各営業所の部長、課長、係長	環境安全課	環境安全課	各営業所の部長、課長、係長
主要行事	柏原営業所夜勤業務者特定業務従事者健康診断(労働安全衛生法第66条第1項、規則第45条)					前期の社内レク行事(新年会・水年動継続褒賞)			柏原営業所・堺営業所 定期健康診断(労働安全衛生法第66条第1項、規則第44条)		後期の社内レク行事(個別で慰労会)	

【安全衛生方針】

機械・設備の安全管理・適正使用、作業方法の改善等リスク除去・低減に取り組むと共に、教育・訓練、健康管理の充実により品質・労働安全衛生の向上を図り、安全・安心・快適な職場の構築に努めます。

会社は、この経営方針達成のために、以下の事項を全社員に周知徹底し、推進します。

- 1.計画・目標の設定、実行、評価、改善のサイクルを全員参加のもとに、確実に実施して業務の継続的改善を図ります。
- 2.事業活動の推進に当たっては、適用される関係法令等の順守およびお客様の要求事項等を満足することを基本とします。
- 3.反社会的勢力との関わりを一切持たないこととし、反社会的勢力の排除に向けて取り組みます。

2017年4月1日

株式会社 丸萬商事
代表取締役 安本 悠起子

全事業所で毎月1回定期的に「安全衛生会議」を実施しています。
(議題例)

- 安全衛生活動計画の周知
- 新型コロナウイルス感染症対策
- 熱中症対策
- インフルエンザ予防
- 時間外労働情報
- 労災情報(災害報告)
- 環境活動の達成状況の把握及び今後の対応



安全衛生(WEB)会議

安全への取り組み

● 就労前健康状態チェック

日々就労前に飲酒運転防止のためのアルコールチェックの他、血圧と体温（朝昼2回）を測定し業務を確実に遂行できるよう管理しています。



アルコールチェック



血圧チェック



体温チェック

2020年 月 日（ 曜日 ） 天気: _____

就労前健康状態管理 確認項目

【目的】 管理職と安全衛生担当が社員の就業前の体調を確認し、体調不良による労働災害の発生を防止する。

【管理職の責務】 管理職と安全衛生担当が、△の記入があれば、社員と協議のうえ、業務内容の調整や、**酒気帯び(0.15mg以上)**であれば、作業させない。△の記入があれば、**血圧チェックで、180/110以上(1度高血圧(重症))**、**180/100以上(2度高血圧(中等症))**、**180/90以上(1度高血圧(軽症))**のいずれかがある場合は、**作業させない。**

※早急に病院の診察を受け、今後の治療方針を管理職と安全衛生担当と協議する。

【その他】 体温が37.5℃以上かつ酒気帯びがある場合は、**作業させない。**安全衛生担当が不在の場合は、社員自身が測定し、結果を報告する。

確認項目	確認時間	結果
1. 腰痛・頭痛などを我慢している		
2. 気分が悪い		
3. お腹をこわしている		
4. 疲れや眼気を感ずる		
5. その他、健康状態に関して何か気になる事がある		
6. 体温チェックの結果	朝 体温(℃) 前 体温(℃)	
7. 飲酒チェックの結果【酒気帯び(0.15mg以上)】	ma mg/L	
8. 咳の有無	有・無 有・無 有・無 有・無	
9. 血圧チェックの結果	朝 収縮圧(mmHg) 前 収縮圧(mmHg)	
	上 拡張圧(mmHg) 前 拡張圧(mmHg)	
	下 拡張圧(mmHg) 前 拡張圧(mmHg)	

※成人の血圧の正常値は「140/90mmHg未満」

本人署名 _____

確認者署名 _____

● 作業指示書・KYM実施記録

KYMとは、「危険(K)・予知(Y)・ミーティング(M)」の略で、作業指示を確認し日常の現場などで起こりうる事故などを未然に防ぐことを目的として現場毎に実施しています。

作業指示書・KYM実施記録 作業実施日: 2021年11月29日

作業内容(項目)	計画時間	危険性・有害性	リスクアセスメントを繰り返すこと	使用器具・器具
1 作業指示書・KYM実施記録の発行	0 8 10 12 14 16 18 20 22			作業指示書、KYM実施記録
2 作業現場への巡回				作業指示書、KYM実施記録
3 作業現場への巡回				作業指示書、KYM実施記録
4 作業現場への巡回				作業指示書、KYM実施記録
5 作業現場への巡回				作業指示書、KYM実施記録

作業完了報告書 工事名: はいじん運転作業 作業実施日: 2021年11月29日



工事管理板

作業指示書・KYM実施記録

【作業完了報告書】 作業内容: _____ 20 年 月 日

項目	確認項目	確認結果
運	ブレーキフルード量	異常なし
	サイドブレーキの効き具合	異常なし
	ブレーキペダルの踏み具合	異常なし
	排気ブレーキの効き具合	異常なし
行	エアータンクの漏れは無い	異常なし
	汚れ、割れ	異常なし
前	ウオッシャー液量	異常なし
	ワイパーの劣化	異常なし
車	サイドミラー	破損 異常なし
	空気圧	異常なし
点	古い亀裂、磨耗	異常なし
	ホイール	異常なし
換	照明装置	ヘッドライト・フォグラブの点灯具合 異常なし
	ハンドルの操作具合(様子、ガタつき等)	異常なし
装置類	警報装置	ホーンは鳴るか 異常なし
	エンジン	エンジンオイル量 異常なし
エンジン	冷却水量	異常なし
	作動油の量	異常なし
車庫	荷台・後部の腐食	異常なし
	P.T.Oの入り具合	異常なし
車庫	アースの断線は無い	異常なし
	トラックシート・ゴム・ロープ	異常なし
車庫	重輪止め	異常なし
	重輪の保固具は有るか	異常なし

車両関係報告(運行前車両点検表)

安全衛生活動 具体的な実施内容

ヒヤリハット報告書

発生・発見 高子 高子 高子 高子

発生場所 倉庫 倉庫 倉庫 倉庫

発生原因 (1) 作業中に作業範囲外へ立ち入り (2) 作業中に作業範囲外へ立ち入り (3) 作業中に作業範囲外へ立ち入り (4) 作業中に作業範囲外へ立ち入り

発生場所 倉庫 倉庫 倉庫 倉庫

発生原因 (1) 作業中に作業範囲外へ立ち入り (2) 作業中に作業範囲外へ立ち入り (3) 作業中に作業範囲外へ立ち入り (4) 作業中に作業範囲外へ立ち入り



月次車両点検表

検査項目	検査結果	検査者
エンジン	正常	高子
ブレーキ	正常	高子
タイヤ	正常	高子
照明	正常	高子
音響装置	正常	高子
安全装置	正常	高子
その他	正常	高子

12月
ヒヤリハット報告による横展開

1月
イラストを使っでの危険予知訓練

毎月実施
車両不具合箇所点検



柏原営業所

10月
工具・物品棚の整理と不要物の処分

堺営業所



環境安全課
前田課長

担当者コメント

当社が最優先に取り組む4つの安全『設備』『品質』『環境』『労働』それぞれの『安全』を実現することにより快適な職場環境を築いていきましょう！

安全衛生月間テーマ

10月7日～18日	快適な職場環境の整備
11月7日～15日	防火訓練
12月1日～20日	運送に関する安全総点検
1月4日～15日	危険予知訓練
2月7日～20日	省エネ行動とエコドライブの推進
3月6日～13日	火気管理の徹底
4月9日～17日	交通事故の撲滅活動
5月7日～22日	熱中症予防
6月5日～11日	危険物災害の防止
7月9日～17日	労働災害防止活動
8月6日～23日	緊急・救急時対応訓練
9月10日～18日	作業車点検整備推進



消火器自主点検表

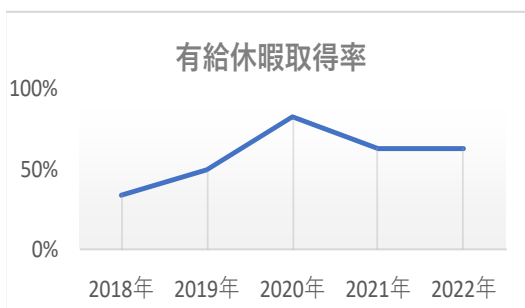
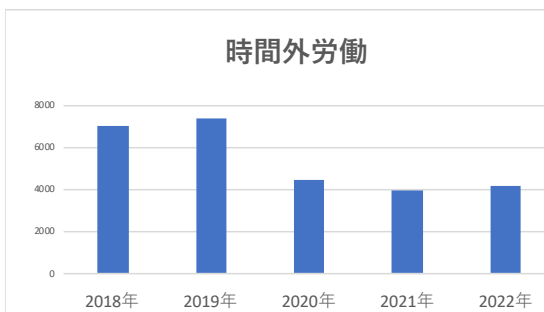
点検項目	点検結果	点検者
1. 点検日時	2022年11月5日	高子
2. 点検場所	倉庫	高子
3. 点検対象	消火器	高子
4. 点検内容	点検済	高子
5. 点検結果	正常	高子
6. 点検者	高子	高子

年2回(11月、5月)実施 消火器自主点検

魅力ある職場づくり



● 働き方改革(時間外労働の削減・有給休暇取得の推進)



● 永年勤続表彰



2021年度より新たに永年勤続表彰制度を導入しました！！

勤続10年3名の方が褒賞を授与されました。



● インフルエンザ予防接種の推進



夏場には、熱中症予防の為スポーツドリンク又は水、OS1支給も実施。
インフルエンザ感染防止の為「発症の抑制」「重症化の予防」など安心して仕事ができるようにインフルエンザ予防接種費用の補助をおこなっています。

● 熱中症対策



● 安全標語 表彰



毎年安全標語を募集(2022年度応募50件)し、優れた作品を創作した方の表彰を実施しています。

応募された中から「最優秀賞」「優秀賞」「流行語賞」を選出し、1年間掲示し安全意識の高揚を図っています。

コミュニケーション

● 環境コミュニケーション

エコアクション21

環境経営活動レポートのホームページ公開



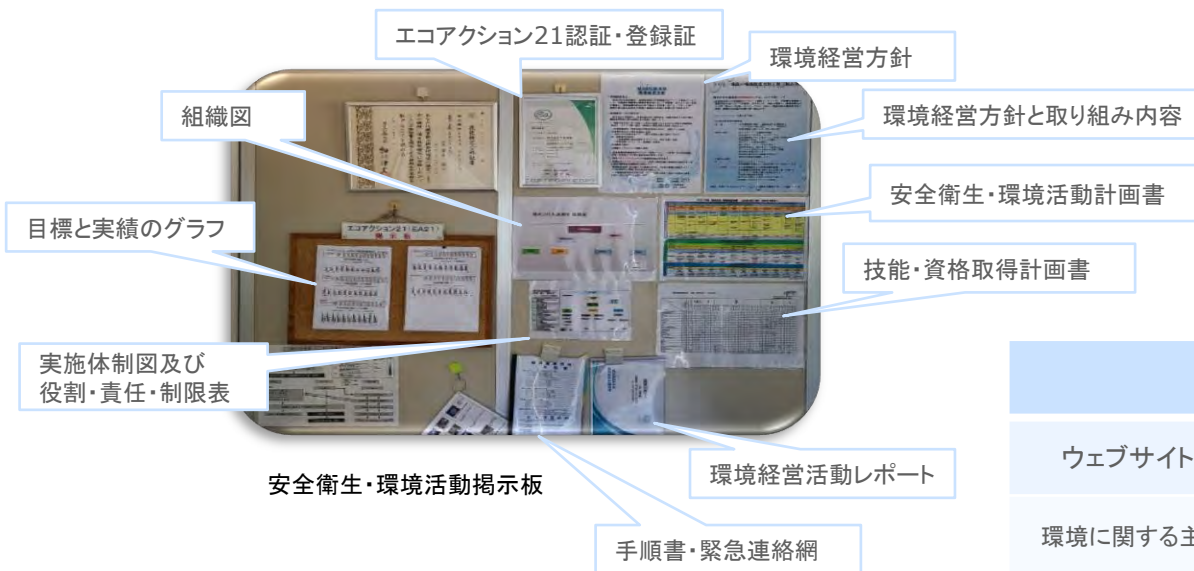
2021年度 環境経営活動レポート (PDF)



2020年度 環境経営活動レポート (PDF)



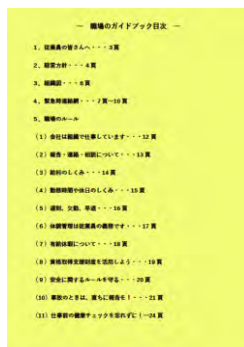
2019年度 環境経営活動レポート (PDF)



2022年3月 大和川クリーン作戦(大和川親水公園)

取り組み内容	達成状況	次年度取り組み
ウェブサイト上で環境に関する情報を提供	○	継続
環境に関する主要な目標・担当者の連絡先の公表	○	継続
環境の意見聴取を定期的実施	○	継続

教育・訓練



入社教育時、職場のガイドブック配布



2021年11月 消火訓練
(初期消火訓練)・通報連絡訓練



2022年5月 水防訓練教育
(土嚢作りとロープワークの習得)



2021年12月 バキューム実技講習



2022年4月 交通安全講習

教 育 名	対 象	教育サイクル	2022年度 実施状況
入社時教育 (環境への取組、方針、他)	新入社員	発生都度	10月～9月
一般教育 (環境経営方針、目標、各自の 役割・権限・責任他)	全従業員	年1回	10月
環境関連法規等の教育	全従業員	年2回	11月・1月
緊急時対応教育訓練 (対応手順、訓練他)	関連従業員	年2回	11月・8月
交通安全教育	全従業員	年1回	4月
労働安全衛生教育、一般教育 (ヒヤリハット教育、生活習慣病、 熱中症予防、労働災害事例)	全従業員	年4回	1月・2月・5月・7月

環境関連法規への違反・訴訟等の有無

法規制	要求事項	遵守状況	法規制	要求事項	遵守状況
廃棄物処理法	産業廃棄物収集運搬業(特別管理)の許可	○	自動車NOx・PM法	排ガス規制適応車の使用	○
	優良産廃処理業者認定制度	○	道路運送車両法	車検/点検記録の実施	○
	廃水銀等の収集運搬/処分	○	道路交通法	車両の定期検査	○
	水銀廃棄物の収集運搬	○		運行記録計を設置	○
	アスベストの収集運搬	○		整備管理者の選任	○
	PCB廃棄物の収集運搬	○	自動車リサイクル法	リサイクル料金の支払い	○
	排出事業者との書面による事前の契約締結	○	下水道法	公共下水道への適正排水	○
	マニフェストの受付処理	○	家電リサイクル法	特定家電品の適正な引渡し/費用の負担	○
	帳簿(収集運搬台帳)の備え付けと保存	○	消防法	危険物は危険物取扱者の立合いが必要	○
	収集運搬基準	○	高圧ガス保安法	貯蔵における規則に準じる	○
	事業者の責務	○	小型家電リサイクル法	使用済小型電子機器の再資源化を推進	○
	一般廃棄物は許可を受けた業者への委託	○	労働安全衛生法	ストレスチェック制度の創設	○
PCB特措法	PCB廃棄物の保管及び処分等の状況の届出	○		労働時間の状況把握	○

環境関連法規への違反はありません。
また、関係当局より違反・訴訟等の指摘は、過去5年間ありません。

代表者による全体の評価と見直し・指示

全体評価	項目	評価の内容	見直し・指示	対象	変更の有無	見直し内容・指示
	環境への取組は適切に実施されているか	環境関連コンサルティング、電気使用量の削減、二酸化炭素排出量の削減、ガソリン・軽油の使用量の削減、一般廃棄物排出量の削減、水使用量の削減等については適切に取り組みが行われています		環境経営方針	<input type="checkbox"/> 有/ <input checked="" type="checkbox"/> 無	実施済の環境経営方針を基に持続可能な環境経営活動に取り組んでいきます
環境経営計画が有効に機能しているか	社内基幹システムを有効に活用しCO2排出量の削減に向けて積極的に取り組んできております	環境経営目標 環境経営計画	<input type="checkbox"/> 有/ <input checked="" type="checkbox"/> 無	安全衛生・環境活動計画を予定通り実行することにより環境経営目標の達成を目指し、継続的改善を進めてください		
		実施体制	<input type="checkbox"/> 有/ <input checked="" type="checkbox"/> 無	体制整備が進み、全員参加の意識が向上しました。さらに充実を図ってください		

車両から排出されるCO2排出量削減について、今年度も達成することができました。
最新型ハイブリッド車の入換による自動車燃料の削減、OA機器のリプレースによる電力使用量の削減はCO2排出量削減に大きく貢献することができました。
今後は環境保全に配慮したコンサルティングの提案業務に注力し、人や地球にやさしい社会活動を目指す企業活動を公開すると共に、取引先からの信頼度向上・業績向上に努めてください。
また、環境経営方針の取り組みとして、PDCAサイクルを加速させることにより、目標を達成することを継続し、SDGsの活動を通じて持続可能な社会の実現と国際社会共通の目標に取り組んでください。

2022年12月12日



株式会社丸萬商事
代表取締役 安本 晃

※2022年10月1日付をもって前代表取締役安本悠起子は退任し、新たに安本晃が代表取締役に就任いたしました